

オミクス分野においてLC/MSでできること

～LC/MSの基礎と応用～

オミクス分野の中でもプロテオーム解析・メタボローム解析において LC/MS は、タンパク質同定、代謝物同定やバイオマーカー探索を行ううえで非常によく使用されています。そこでオミクス分野において LC/MS を使用することによりどのような分析ができ、その結果から何が分かるのかを LC/MS の基礎から具体例を示した応用例を紹介していただきます。

- ◆日時 : 平成21年9月8日(火曜日)
16:00～17:30
- ◆場所 : 岡山大学 医学部 基礎医学棟 2階
大学院第一講義室
- ◆講師 : (株)アジレントテクノロジー
瀬崎浩史
- ◆対象 : 教職員・大学院生・学生・研究生
* 大学院医歯薬学総合研究科の単位認定になりますので、
院生は出席記録(配付済み講義要項)をご持参下さい。

協力: (株)宮野医療器

参加人数把握のため9月4日(金)までに、共同実験室 小野(086-235-7472)まで、教室(学籍)・氏名・内線をご連絡ください。

世話人: 分子遺伝学 大内田 守(内7379)ouchidam@md.okayama-u.ac.jp

本件担当: 共同実験室 田丸 聖治(内7472)ktamaru@md.okayama-u.ac.jp